

第 9 章 感染症・予防接種

【感染症】

令和5年は、感染症法に基づき三類感染症10例、四類感染症5例、五類感染症（全数報告）46例の発生届けがあり、各感染症に応じた調査、健康診断、二次感染防止等の指導を実施した。

また、新型コロナウイルス感染症が五類感染症に移行する5月8日までの感染者数は19,922例であった。また、五類移行後も他の感染症も含め、相談に対応するとともに、社会福祉施設等において集団感染が確認された場合には、感染源や感染経路把握のための調査や感染拡大防止に向けた指導を実施した。

【エイズ・HIV感染症】

令和5年度のHIVに関する相談は161件、HIV検査受検者数は68人であった。